

いせ



第83号

令和8年5月1日号

発行／伊勢市議会
編集／議会のあり方調査特別委員会
広報広聴検討分科会

市議会だより

題字 進修小学校6年 桑原 宗大 さん



主な記事

- 3月定例会の概要……………2ページ
- 予算特別委員会の概要……………3～5ページ
- 2月臨時会の概要……………6ページ
- 審議した案件と結果、賛否一覧表…7～8ページ
- 市政を問う（議案質疑、一般質問）…9～15ページ

「ハスの花」

表紙写真にご応募いただいた作品の中から掲載いたしました。

撮影者 匿名希望

撮影日 令和5年7月

撮影場所 二見しょうぶロマンの森

※表紙写真の募集案内は15ページをご覧ください。



本会議での市長提案説明（2月24日）

令和8年3月市議会定例会を、2月24日から3月23日までの28日間の会期で開催しました。
今定例会では、令和8年度予算や令和7年度補正予算をはじめとする44議案が提出され、本会議、予算特別委員会、各常任委員会において慎重に審議した結果、

定例会の概要

令和8年
3月定例会

令和8年度
各会計予算などを可決

各議案を原案どおり可決・同意しました。

その他、請願1件を継続審査としました。

3月定例会提出議案の議決結果は、7〜8ページをご覧ください。

また、3月2日および3日の本会議では、12人の議員が議案質疑、一般質問を行いました。

議案質疑・一般質問の詳細は、9〜15ページをご覧ください。

なお、3月23日の本会議において、「令和8年度伊勢市一般会計予算」外5件について、反対討論がありました。

当初予算

令和8年度
伊勢市一般会計予算総額
606億600万円

令和8年度予算は、前年度予算と比較して0.2%（1億4700万円）の減額となりました。

令和8年度の重点施策として、「次世代の育成・支援」、「御遷宮を契機とした観光・産業・文化力の向上」、「安全・安心な暮らし」を掲げ、全庁的に共通の視点を持って総合的に取り組むとともに、各政策分野における課題解決についても着実に進めるための予算編成が行われました。

伊勢市
令和8年度
当初予算

- まちづくりの取組方針 -

市民とともに築く、安心と希望のまちづくり
～ 未来へつなぐ伊勢の力 ～

重点施策

だれひとり取り残さない、**わくわく感**のある伊勢のまちづくりに全庁を挙げて取り組みます

次世代の
育成・支援

御遷宮を契機とした
観光・産業・
文化力の向上

安全・安心な
暮らし

離宮の湯入浴料

| | 1回分 | | 回数券 (10回分) | |
|-----------------------|------|------|---------------|--------|
| | 改定前 | 改定後 | 改定前 | 改定後 |
| 大人 (12歳以上) | 470円 | 500円 | 4,400円 | 4,700円 |
| 中人 (6歳以上 12歳未満) | 150円 | 200円 | 1,400円 | 1,800円 |
| 小人 (6歳未満) | 70円 | 100円 | 650円 | 900円 |

施行期日
令和8年6月1日

三重県の公衆浴場入浴料金の統制額(上限額)が引き上げられたことに伴い、離宮の湯においても入浴料を引き上げようとするもの。

▼伊勢市離宮の湯条例の一部改正
条例

通常の最終的な計数整理に伴う補正予算を計上したものの。

令和7年度伊勢市一般会計補正予算(第9号)
▲2億2782万9千円

補正予算
審議した主な議案の内容

3月定例会日程

2月

24日・本会議
(議案の提案説明等)

- ・全員協議会
- ・産業建設委員会

3月

2日・議会運営委員会

- ・本会議(委員会審査付託・一般質問等)
- ・予算特別委員会(全体会)

3日・本会議(一般質問)

5日・予算特別委員会分科会審査

- ・産業建設分科会(3月5日~11日)
- ・産業建設分科会

6日・産業建設分科会

9日・教育民生分科会

10日・教育民生分科会

11日・総務政策分科会

13日・産業建設委員会

16日・教育民生委員会

17日・総務政策委員会

18日・予算特別委員会(全体会)

23日・議会運営委員会
・本会議(議案採決等)
・産業建設委員会
・教育民生委員会
・総務政策委員会

予算特別委員会を設置

3月2日の本会議において、「令和8年度伊勢市一般会計予算」外8件を詳細に審査するために予算特別委員会を設置し、「総務政策分科会」、「教育民生分科会」および「産業建設分科会」の3つの分科会を設けました。

その上で、一般会計、各特別会計および各企業会計の令和8年度予算について、それぞれの分科会を開催し、審査しました。

各分科会審査の詳細は、4~5ページをご覧ください。



予算特別委員会の吉井委員長(左)と大西副委員長(右)



予算特別委員会・総務政策分科会(令和8年3月11日)



予算特別委員会・教育民生分科会(令和8年3月9日)



予算特別委員会・産業建設分科会(令和8年3月5日)

分科会の日程

- 3月
- 5日・産業建設分科会
- 6日・産業建設分科会
- 9日・教育民生分科会
- 10日・教育民生分科会
- 11日・総務政策分科会

審査の結果

賛成多数で可決すべしと決定

- ・一般会計
- ・国民健康保険特別会計
- ・後期高齢者医療特別会計

全会一致で可決すべしと決定

- ・介護保険特別会計
- ・観光交通対策特別会計
- ・土地取得特別会計
- ・病院事業会計
- ・水道事業会計
- ・下水道事業会計

予算特別委員会の各分科会審査において、意見のあった主な項目を掲載しています。

予算審査

産業建設分科会（3月5日、3月6日）

○一般会計

総務費 自転車の交通違反対策、コミュニティバスの存続、自動運転バスの本格運用など

労働費 シルバー人材センターの現状整理など
 農林水産業費 蓮台寺柿プロモーション、農業の担い手支援、農道整備、獣害対策、水産振興など

商工費 AIカメラによる通行量調査、創業・スタートアップ支援など

観光費 サイクルルート調整整備、御遷宮に向けた誘客、インバウンド誘客など

土木費 地籍調査、道路整備、小木川の雨水対策、まちなかウォークアブル推進、公営住宅の維持管理など

○特別会計

- ・観光交通対策特別会計 宇治館町の立体駐車場建設に対する慎重な計画推進
- ・土地取得特別会計 用地買収の推進

○企業会計

- ・水道事業会計 漏水対策、水道料金の値上げに対する慎重な検討など
- ・下水道事業会計 下水道管路の更新、下水道エリアの再編、分割発注による繰越工事の削減など



産業建設分科会(3月5日)



(3月6日)



産業建設分科会の審査結果を報告する岡田会長
(3月18日)

予算審査

教育民生分科会（3月9日、10日）

○一般会計

民生費 生活支援給付金の早期支給、再犯防止体制の構築、成年後見制度の周知、孤独・孤立対策、学習サポート事業のPR、保育士確保、こども誰でも通園制度、ひとり親家庭の支援など

衛生費 離宮の湯の安定経営、伊勢市健康マイレージの周知、骨髄バンクドナー登録、子宮頸がん検診の啓発、母子手帳アプリの導入、雑誌・雑がみ類の分別方法の啓発、廃食油のリサイクルなど

消防費 障がいのある方への避難情報発信
 教育費 学習支援環境の整備、通学安全対策、小中学校適正規模化・適正配置推進計画、いじめ防止対策、移動図書館車、部活動の地域展開、不登校対策、屋内運動場の整備、生涯スポーツの推進など

○特別会計

- ・国民健康保険特別会計 保険料の負担軽減
- ・介護保険特別会計 介護事業所への支援など

○企業会計

- ・病院事業会計 人材確保、安定経営と質の高い医療の提供



教育民生分科会(3月9日)



(3月10日)



教育民生分科会の審査結果を報告する吉岡会長
(3月18日)

予算審査

総務政策分科会（3月11日）

○一般会計

総務費 技術職・専門職の職員確保、男性職員の育児休業取得率向上、ハラスメントに関する研修の充実、市ホームページの問い合わせフォーム改善、基幹業務システムの統一・標準化移行後の情報保護、地域おこし協力隊、ふるさと応援寄附金の返礼品の検討、ふるさと納税型クラウドファンディング、地域自治推進のデジタル化、伊勢市在住の外国人への対応など

民生費 非核平和都市宣言についての取組

消防費 消防車両寄贈の検討、大規模停電時の対応、ペットの避難対策、防災行政無線の調査、家庭での備蓄物資の啓発、感震ブレーカー設置補助など

教育費 伊勢市歴史博物館の情報発信強化、子ども向け文化活動体験事業の拡充など



総務政策分科会(3月11日)



総務政策分科会の審査結果を報告する品川会長
(3月18日)

予算特別委員会（3月18日）・本会議（3月23日）

3月18日の予算特別委員会全体会で、各分科会の会長から分科会審査の結果の報告と採決がありました。

また、これを受け、3月23日の本会議で、吉井詩子予算特別委員会委員長が予算全体の審査結果を報告し、採決の結果、すべて可決されました。



予算特別委員会(3月18日)



本会議(3月23日)



予算特別委員会の審査結果を報告する吉井委員長
(3月23日)

予算・決算審査について

議会のあり方調査特別委員会の政策等検討分科会では、予算・決算審査のあり方について、協議を重ねてきました。協議の結果、令和8年3月定例会の予算審査、令和8年9月定例会の決算審査では、改選前に行っていた「総務政策分科会」、「教育民生分科会」、「産業建設分科会」の3つの分科会を置く、特別委員会（分科会方式）での審査を継続することに決定しました。

以降については、他の形態も含めて継続して協議していくこととしています。

令和8年 2月臨時会

物価高騰対策の 増額補正予算などを 可決

臨時会の概要

令和8年2月市議会臨時会を、2月9日に開催しました。

今臨時会では、令和7年度補正予算に関する2議案が提出され、本会議、各常任委員会において慎重に審議した結果、各議案を原案どおり可決・承認しました。

審議した主な議案の内容

補正予算

▽令和7年度伊勢市一般会計補正予算(第8号)

1379万3千円

民生費

・生活支援給付金事業

804万3千円

議会BCPに基づく 防災訓練を実施

伊勢市議会では、大規模災害発生時における行動基準をより明確にするため、令和元年に「伊勢市議会業務継続計画(伊勢市議会BCP)」を制定しました。

議会BCPでは、定期的な防災訓練を実施することとしており、令和8年3月18日および24日に防災訓練を実施しました。今回は、地震等による停電を想定した状況下で実際に屋外へ避難することで、議場からの避難経路を確認したほか、安否確認等の緊急メールへの返信等、災害発生時の情報伝達訓練を行いました。



避難経路の確認 (3月18日)

各種ご案内

議会放映

本会議、予算・決算特別委員会(設置された場合)の模様を会議のあった日の翌日午後2時と7時からの2回、また定例会終了後の翌々日午後8時から再放送をケーブルテレビの伊勢市行政チャンネルで放映します。

なお、伊勢市議会のホームページでYouTubeを利用した動画配信も行っています。インターネット環境があれば、時間を気にせず視聴していただくことができますのでご利用ください。



伊勢市議会動画配信 検索

※視聴の際のデータ通信料はご自身の負担となります。

3月定例会会議録

3月定例会の詳細は、「3月議会の会議録」をご覧ください。

会議録は、議会事務局、各総合支所、伊勢図書館、小俣図書館へ6月下旬に設置の予定です。

また、伊勢市議会ホームページでも公開します。

6月定例会は

6月15日~7月1日

の予定です。

日程等は、開会1週間前からケーブルテレビ、伊勢市議会ホームページでご案内します。

◆◆◆ 審議した案件と結果 ◆◆◆

全会一致の案件

3月定例会

(議案)

| 議案番号 | 案件名 | 議案番号 | 案件名 |
|------|------------------------------|-------|---|
| 6 | 令和8年度伊勢市介護保険特別会計予算 | 26 | 伊勢市立公民館条例の一部改正 |
| 7 | 令和8年度伊勢市観光交通対策特別会計予算 | 27 | 伊勢市学習等供用施設条例の一部改正 |
| 8 | 令和8年度伊勢市土地取得特別会計予算 | 28 | 伊勢市離宮の湯条例の一部改正 |
| 9 | 令和8年度伊勢市病院事業会計予算 | 29 | 伊勢市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び伊勢市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 |
| 10 | 令和8年度伊勢市水道事業会計予算 | 30 | 伊勢市乳児等通園支援事業の実施に関する条例の制定 |
| 11 | 令和8年度伊勢市下水道事業会計予算 | 32 | 伊勢市介護保険条例の一部改正 |
| 12 | 令和7年度伊勢市一般会計補正予算(第9号) | 33 | 伊勢市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正 |
| 13 | 令和7年度伊勢市国民健康保険特別会計補正予算(第3号) | 34 | 伊勢市地区コミュニティセンター条例の一部改正 |
| 14 | 令和7年度伊勢市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号) | 35 | 伊勢市建築物における駐車施設の附置等に関する条例の一部改正 |
| 15 | 令和7年度伊勢市介護保険特別会計補正予算(第4号) | 36 | 伊勢市消防団員等公務災害補償条例の一部改正 |
| 16 | 令和7年度伊勢市観光交通対策特別会計補正予算(第3号) | 37 | 和解及び損害賠償の額を定めること |
| 17 | 令和7年度伊勢市土地取得特別会計補正予算(第1号) | 38 | 市道の路線の認定 |
| 18 | 令和7年度伊勢市病院事業会計補正予算(第3号) | 39～40 | 人権擁護委員の推薦につき意見を聞くこと |
| 19 | 令和7年度伊勢市水道事業会計補正予算(第2号) | 41 | 令和7年度伊勢市一般会計補正予算(第10号) |
| 20 | 令和7年度伊勢市下水道事業会計補正予算(第3号) | 42 | 令和7年度伊勢市水道事業会計補正予算(第3号) |
| 21 | 伊勢市行政手続条例の一部改正 | 45 | 伊勢市職員等の旅費に関する条例及び市長及び副市長の給与及び旅費に関する条例の一部改正 |
| 22 | 伊勢市附属機関条例の一部改正 | 46 | 伊勢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準に関する条例及び伊勢市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 |
| 23 | 伊勢市職員給与条例等の一部改正 | | |
| 24 | 伊勢市市税条例の一部改正 | | |
| 25 | 伊勢市立幼稚園条例等の一部改正 | | |

2月臨時会

(議案)

| 議案番号 | 案件名 | 議案番号 | 案件名 |
|------|---------------|------|-----------------------|
| 1 | 専決事項の承認を求めること | 2 | 令和7年度伊勢市一般会計補正予算(第8号) |

賛否の分かれた案件

3月定例会

〔議案〕

| 議席番号 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
|--------|---------------------------------|----|----|----|----|----|-------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----------|----|----|----|----|----|----|
| 議員名 | 大野 | 小阪 | 神谷 | 森下 | 中村 | 山木 | 青沼陽一郎 | 杉村 | 宮本 | 谷口 | 池田 | 大西 | 宮崎 | 久保 | 中村 | 上村 | 北村 | 楠木 | 吉井 | 岡田 | 辻 | 吉岡 | 品川 | 宿 |
| 議案番号 | 寛文 | 史章 | 明子 | 知世 | 栄治 | 英樹 | 剛 | 晃 | 久美 | 覚 | 要一 | 誠 | 真 | 功 | 和生 | 勝 | 宏彦 | 詩子 | 善行 | 孝記 | 勝裕 | 幸久 | 典泰 | |
| 議案番号 | 案件名 | | | | | | | | | | | | | | | | | 審議結果 | | | | | | |
| 議案第3号 | 令和8年度伊勢市一般会計予算 | | | | | | | | | | | | | | | | | 賛成多数 原案可決 | | | | | | |
| | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第4号 | 令和8年度伊勢市国民健康保険特別会計予算 | | | | | | | | | | | | | | | | | 賛成多数 原案可決 | | | | | | |
| | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第5号 | 令和8年度伊勢市後期高齢者医療特別会計予算 | | | | | | | | | | | | | | | | | 賛成多数 原案可決 | | | | | | |
| | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第31号 | 伊勢市国民健康保険条例の一部改正 | | | | | | | | | | | | | | | | | 賛成多数 原案可決 | | | | | | |
| | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第43号 | 令和8年度伊勢市一般会計補正予算(第1号) | | | | | | | | | | | | | | | | | 賛成多数 原案可決 | | | | | | |
| | × | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第44号 | 伊勢市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正 | | | | | | | | | | | | | | | | | 賛成多数 原案可決 | | | | | | |
| | × | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

〔請願〕

| 令和8年 請願第1号 | 三重県営五十鈴公園への立体駐車場建設に関する請願 | | | | | | | | | | | | | | | | | 賛成多数 継続審査 | | | | | | |
|---------------|--------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|-----------|---|---|---|---|---|---|
| | × | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

※請願内容の賛否ではなく、**継続審査とすることに対する賛否**を諮りました。

・○は賛成、×は反対。北村議長は通常採決に加わりません。

議会用語集

- ・ **議案**…市長が議会に提出する議決を必要とする案件のことです。
- ・ **発議**…議員、委員会が議会に提出する議事の対象となる案件のことです。
- ・ **請願**…意見や要望を行政に反映させるため、議会に対して、施策の実現を要望する制度で、議員の紹介により議長に提出された案件のことです。

議会日誌

2月

- 2日。議会運営委員会
- 4日。議会ICT検討分科会
- 9日。2月臨時会
- 。教育民生委員会
- 。総務政策委員会
- 。議会のあり方調査特別委員会
- 。産業建設委員会
- 。同協議会
- 10日。教育民生委員会
- 。同協議会
- 12日。総務政策委員会
- 。同協議会
- 13日。議員研修会
- 17日。議会運営委員会
- 。同協議会
- 24日。3月23日
- 。3月定例会
- 24日。各派代表者会議
- 。広報広聴検討分科会

3月

- 11日。広報広聴検討分科会
- 17日。総務政策委員協議会
- 18日。市議会防災訓練
- 23日。各派代表者会議
- 。広報広聴検討分科会
- 24日。市議会防災訓練
- (通信訓練)

市政を問う

各議員の掲載記事欄にある二次元コードをスマートフォンやタブレットで読み取るとその議員の動画が視聴できます。

12人の議員が質問

3月2日

| | |
|-------|--------|
| 吉岡 勝裕 | 9 ページ |
| 池田 覚 | 10 ページ |
| 宮本 晃 | 10 ページ |
| 中村 功 | 11 ページ |
| 山木 英樹 | 11 ページ |
| 谷口 久美 | 12 ページ |

3月3日

| | |
|-------|--------|
| 杉村 剛 | 12 ページ |
| 大野 寛文 | 13 ページ |
| 森下 知世 | 13 ページ |
| 楠木 宏彦 | 14 ページ |
| 青沼陽一郎 | 14 ページ |
| 神谷 明子 | 15 ページ |

議案質疑

…予算、条例等の議会に提出された議案の内容について質問をすること

一般質問

…市の事業、諸課題、将来の方針等、市政全般について質問をすること

議案質疑



よしおか かつひろ
吉岡 勝裕

(勢風会)

アジア圏からの観光誘客が重要と考えるがどのように考えているか

動画はこちらから



答 関係団体と連携し、台湾・香港・シンガポール等をターゲットに取り組みでいきたい

問 外国人観光誘致で欧米を重点市場とする目的を聞きたい。

答 歴史・文化への関心が高いことや、一人当たりの旅行消費額が大きい傾向にあるためである。来訪者の増加および市内での消費拡大による経済波及効果の向上につなげていきたい。

問 令和7年の訪日外国人観光客数が4268万人と過去最高となった。外国人観光客の内訳ではアジア諸国が上位である。アジア圏からの観光誘客の取り組みが重要と考えるがどうか。

答 伊勢市観光協会、伊勢志摩観光コンベンション機構、三重県観光連盟と連携し、引き続き台湾・香港・シンガポール等をターゲットとしてプロモーション等に取り組みたい。

問 御遷宮旅客誘致に関東をメインターゲットとして宣伝を強化する目的を聞きたい。

答 関東圏は人口密集地であり、情報発信の拠点でも

あることから、日本最大のマーケットと考えている。また、来訪に宿泊を伴うことが多く、消費額単価の上昇が見込まれるためである。

問 お木曳行事期間中の来訪者の駐車場対策が必要と考えるが、どのように取り組むのか。

答 陸曳が実施される外宮周辺では伊勢御遷宮委員会において、三重県伊勢庁舎、厚生小学校校庭、民間施設等、臨時駐車場の確保を予定している。また、内宮周辺では繁忙期と同様に臨時駐車場開設の対応を考えている。



議案第3号

令和8年度伊勢市一般会計予算



いけだ さとる
池田 覚

(未来創成)

伊勢の「教育の未来」に向け、教育の舵取りと決意を問う

動画は
こちらから



一般質問

答 学校と地域の絆を深め、教員の心のゆとりが子供たちの笑顔につながるよう取り組む

問 小中学校における支援が必要な児童生徒への対応について伺いたい。

答 長期的な支援計画および一年ごとの指導計画に基づき、指導や支援を行っている。子供たちが「学ぶ楽しさ」や「わかる喜び」を実感できる環境を構築し、個々の自己肯定感を高め、豊かな成長を後押しする。

問 支援員が一人ひとりと向き合える配置体制と専門性向上のための研修は。

答 現在、学習支援員を計98名配置。年2回の全体研修のほか、各校でも必要に応じた研修を実施している。今後も児童生徒の教育的ニーズを把握し、適切な人的配置に努める。

問 小中高へ進学し、ライフステージが移り変わる際の情報共有について伺いたい。

答 切れ目のない支援を行うことが肝要と考えており、関係機関と密に連携し、個別の教育支援計画の引継ぎを行っている。



ビジネスパーク伊勢（出前授業）

問 キャリア教育の背骨、「ビジネスパーク伊勢」の今後の実施方針を伺う。

答 現在、全中学校で実施。協力企業や紹介方法等を毎年ブラッシュアップしながら、地域一体となったキャリア教育を推進していく。

問 子供が主役の「社会参画型」学習への展開について見解を伺う。

答 子供たちが学びや考えを発信することは、主権者意識やキャリア発達を促す上でも重要である。活動を一過性で終わらせず、振り返り活動の充実に向けた取り組みを進めていく。



みやもと あきら
宮本 晃

(勢風会)

鈴木健一市長の選挙公約は、現在作成中の伊勢市総合計画と令和8年度予算に反映されているのか

動画は
こちらから



一般質問

答 公約は総合計画に反映した。また、令和8年度当初予算には概ね計上している

問 昨年の市長選挙において鈴木市長が掲げた公約は、市民一人ひとりの期待や願いが込められた大切な約束である。現在、第3次伊勢市総合計画後期基本計画の策定が進められているが、市長公約、伊勢市総合計画、新年度予算の3つの柱が理念、計画、実行とし有機的に連動しているかが今後の市政運営の質を左右する重要なポイントと考える。市長公約は市の最上位に当たる総合計画にどのように位置づけされているか。

答 公約の「市民とともに築く安心と希望のまちづくり」「未来へつなぐ伊勢の力」を方針に掲げ、子育て支援と教育、御遷宮を生かした観光産業と文化力向上、安全安心な暮らしといった柱を計画に反映している。

問 市長公約と令和8年度当初予算との関係について聞きたい。

答 公約、計画、予算という一貫した流れのもとで、予算編成を行った。小学校

給食費の無償化や全小中学校体育館への空調整備、お木曳行事への支援、交通施策、防災対策等、多くの項目について概ね必要な予算を計上した。

問 今後、人口減少や社会保障費の増加、インフラの老朽化等、財政状況は厳しい状況を予測するが、事業の推進と財政規律をどのように両立させていくのか。

答 単年度の収支だけでなく、中長期的な財政見通しを踏まえ、持続可能な財政運営を行う。また、事業の選択と集中、見直し等に共に財源確保についても多角的に取り組んでいく。



「伊勢のまち」の魅力創出歴史博物館が4月25日にオープン！

一般質問



なかむら いさお
中村 功
(ネクスト)

行政事務における生成AIの活用について
問う

動画は
こちらから



答 会議録作成や文書作成等の業務で活用し、効率化を図っている

問 今後の活用についてどのように考えているか。

答 先進事例等を研究し、幅広い業務で活用できるように検討したい。また、市民サービスの向上や行政運営の効率化に取り組みたい。

問 今後の取り組みは。

答 スキルアップの研修を引き続き実施し、DX人材の育成に取り組み、業務の効率化を図っていききたい。

問 AIを活用した新たな支援システムを企業と共同実証実験する考えはあるか。

答 現時点での方向性は定まっていないが、他自治体の先進事例を参考に研究したい。

「早寝早起き朝ごはん」について

問 早寝早起き朝ごはん運動の認識を聞きたい。

答 子どもたちの生活リズムの向上を図り、生涯にわたり健やかな心身と豊かな人間性を育んでいくための取り組みである。



市職員への生成AI定着化研修

問 今後の活用についてど体力」の相関関係は。

答 調査において、相関関係が明確に示されており、家庭と学校が連携した効果的な支援体制の研究が必要である。

問 スマートフォン等の利用時間と睡眠時間との関係をどのように考えるか。

答 スマートフォンの長時間利用は睡眠時間に影響する要因の一つとして認識している。

問 早寝早起き朝ごはん運動の課題を聞きたい。

答 社会環境の変化に対応した取り組みが求められている。

問 今後の取り組みは。

答 他自治体の取り組みを参考に、地域全体で子どもたちの健やかな成長を支える運動として展開していく。

一般質問



やまき ひでき
山木 英樹
(未来創成)

子育て支援の充実について聞きたい

動画は
こちらから



答 少子化要因を分析し、地域と連携して取り組みを進めていく

問 乳幼児の紙おむつ購入費の助成は家計支援だけでなく、家庭との面談などを通じた見守りや育児相談にも繋がる。紙おむつ購入費助成への考えを聞きたい。

答 他市事例を研究し、安心できる子育て環境づくりを進めていく。

問 経済的理由でおむつの交換回数を控える事は、保護者の心理的負担増や乳幼児の健康にも影響する可能性がある。検討してもらいたい。

答 他市の事例を参考に安心して子育てできる環境づくりを進めていく。

問 インフルエンザワクチン助成は接種率向上と重症化予防、欠勤など社会的損失の抑制にも繋がる効果の高い支援である。インフルエンザワクチン助成についての考えを聞きたい。

答 予防接種は国の指針に基づき実施。助成は国の動向を注視しながら他市事例を調査研究していく。

問 男性へのHPVワクチン接種に向けた啓発活動について

問 HPVワクチンは男性への接種も推奨され始めているが依然「女性の疾患」という認識が強い。対象が11〜16歳であり、保護者への啓発が重要。保護者への啓発は、どのように考えているか。

答 国の定期接種化議論を注視しながら、保護者向け啓発や関係機関と連携し、周知に努める。

問 「伊勢のこどもの未来への投資」とする子育て支援に対する市長の決意を聞きたい。

答 経済的・精神的支援に加え、結婚や出産に対する意識の変化も踏まえながら地域の皆さんと連携して取り組むたい。



※HPVワクチン…ヒトパピローマウイルスワクチン。子宮頸がんをはじめ、膣がん、肛門がん等を予防するワクチン。

一般質問



谷口 久美

(未来創成)

超高齢社会におけるゼロカーボンシティの推進に向けた対策とAEDの整備状況を問う

動画はこちらから



答 脱炭素への歩みを着実に進め、資源循環や救命体制の拡充を図る

問 本市の高齢化率は2045年には41.8%となり、4人に1人が75歳以上と推計される超高齢社会である。家族の介護という経験を通して、高齢化が環境政策に与える影響を痛感したが、2050年のカーボンニュートラルに向けた手応えを聞きたい。また、国が推進する「デコ活」を宣言する考えがないか聞きたい。
答 2030年度のCO2削減中期目標に向けて順調に推移している。デコ活の宣言については検討していきたい。
問 家族の介護を通じ、使用済紙おむつがもたらす環境負荷対策の必要性を感じた。今後の排出量増加に対し、国の支援を活用した紙おむつリサイクル等の資源循環施策へ一歩踏み出す時期ではないか。
答 使用済紙おむつの排出増の認識はあるが、リサイクルには処理コスト等、多岐にわたる課題がある。国



デコ活について
←詳細はこちらから

の動向や、先行自治体の事例について情報収集に努めていく。
安心・安全なまちづくりとAEDの整備状況について
問 24時間365日運用の拡充に向け、市施設AEDの有効活用やコンビニエンスストアへの設置働きかけ等の取り組みは。
答 常時利用可能な環境整備の必要性は認識しており検討を進める。日常点検を含め、適切な管理に努めたい。コンビニエンスストアへの設置は社会貢献の一環として、自主的な設置を働きかけたい。

一般質問



すぎむら たけし 杉村 剛

(未来創成)

休日における部活動地域展開の今後のスケジュールについて聞きたい

動画はこちらから



答 令和13年度末までに市内全中学校の休日における部活動地域展開の環境を整える

問 部活動地域展開について、現在の取り組み状況と令和8年度に予定している取り組みを聞きたい。
答 令和7年度から国の実証事業を受託し、いすずウキウキクラブおよび2つの競技団体で取り組みを始めた。令和8年度においては、同クラブで新たに陸上や合唱などの地域展開を進めていく予定である。また、新たな受入団体とも調整し、円滑な地域展開に取り組んでいく。
問 地域展開を進めていく上での課題を聞きたい。
答 指導者や活動場所の確保、活動費用の負担、学校と受入団体の連携強化等について課題を感じているが、国の実証事業を進める中で改善を図りたいと考えている。
大規模災害時における避難所体制と備蓄の拡充について
問 避難所の種類と役割について聞きたい。
答 緊急避難時に利用する



指定避難所、津波から一時的に避難をする津波緊急避難所、自宅に居住することが困難な方が避難生活を送る避難生活施設のほか、自治会が自主的に開設し運営をする自治会避難所、指定避難所における生活が困難な要配慮者等を受け入れる福祉避難所がある。
問 備蓄物資の種類やプライバシーに配慮した資機材の取り組み状況を聞きたい。
答 食料や携帯トイレ等のほか、室内用テントやパーティション等のプライバシーに配慮した資機材を備蓄している。
問 災害関連死を防ぐ取り組みについて聞きたい。
答 避難所環境の改善が重要と考えている。空調の整備や、保健師による健康相談体制の充実に努めていく。

※デコ活…脱炭素(Decarbonization) および、環境に良いエコ(Eco)と活動・生活を意味する“活”を組み合わせた造語。「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」の愛称。

一般質問



おの ひろふみ
大野 寛文
(市民の声)

五十鈴公園立体駐車場整備の合意形成と
宿泊税の導入について聞きたい



答 市民の同意が得られるよう説明会の実施等
検討を重ねていく

問 五十鈴公園の駐車場整備で、町会長への説明のみで地域全体の合意と見なすのは不適切ではないか。内容も問う。

答 役員会や個別で計7回の説明を行い、交通対策案等で異論のないことを確認し、了承を得ている。今後も地元役員等と相談していく。

問 宇治館町で90名の署名、オンライン署名は2万4千筆超の反対署名が提出されている。この事実について住民に対してどう理解が得られるよう進めていくつもりでいるのか。

答 計画が具体的になってきたタイミングで地元自治会の役員の方たちと相談したいと考えている。

問 宿泊税導入について
問 宿泊事業者から反対の意見があるが、事業者への周知方法、事務負担軽減策をどう考えるか。

答 式年遷宮に向けて来訪者の増加を見込んでおり、



現在の五十鈴公園内駐車場

観光財源確保のため検討している。説明会等で意見を聴取しており、事業者の負担軽減策を現在検討中である。今後、具体的な制度案を議会へ示した上で、事業者へ再度丁寧な説明を行っていききたい。

問 他自治体での事例を挙げるだけでなく、伊勢市は独自の提案で宿泊業者が協力したいとなるような制度を示し、広く宿泊事業者からも意見を募集してはどうか。

答 特別徴収に係る負担軽減や、宿泊事業者に寄り添った税の用途について検討を進めるため、これまで寄せられたご意見を基に負担軽減策等を検討していく。

一般質問



もりした ちよ
森下 知世
(みらいをつくる会)

市民の憩いの場か観光客の利便性が
五十鈴公園の自然を損なう駐車場計画の是非を問う



答 観光対策は副次的なものであり、深刻な渋滞の解消は住民の生活環境改善に直結し、公共の福祉に合致する

問 憲法の理念と景観保全の整合性について聞きたい。憲法が保障する「健康で文化的な生活」には、豊かな自然の中で暮らす権利も含まれる。樹木伐採は、環境基本条例が定める「将来世代への継承」の責務に反しないか。渋滞対策と環境継承のバランスを問う。

答 駐車場再編事業は憲法を遵守し、深刻な渋滞を緩和することで住民の生活環境の改善を図るものである。自然環境についても、条例に基づき景観等に十分配慮して進める。

問 将来の施設解体費用や、失われる自然への責任をどう考えるのか。交通情勢の変化で駐車場が不要になった際、解体費が将来世代の負担にならないのか。また、代わりの植樹では補えない「失われる自然の価値」にどう責任を果たすのか。

答 今後も駐車場需要は増加すると見込んでおり、将来の解体時は駐車場収益を有効活用して市民負担を抑



五十鈴公園の樹木

え、公園の原状回復についても適切に対応していく。

伊勢弁の文化的価値の認識と、公的な記録保存および利活用について

問 伊勢弁の文化的価値の認識と公的保存や利活用について聞きたい。消失の危機にある現状をどう捉え、音声保存や地域資源としての活用をどのように進めるのか。

答 伊勢弁は歴史・風土を伝える大切な文化であり、音声保存は有効な伝承手段の一つである。保存方法や活用については、他市の事例や専門家等の意見を参考にしていきたい。



くすき ひろひこ
楠木 宏彦

(日本共産党)

五十鈴公園立体駐車場建設計画の収容台数800台で、渋滞緩和に資するのか

答 正月以外の100日程度の混雑期の改善が図られる

動画はこちらから



一般質問

- 問 五十鈴公園への立体駐車場の建設の目的は何か。
- 答 スポーツ大会やイベント開催時に不足している駐車場の増強で、宇治地区の交通渋滞の解消を目的としている。
- 問 スポーツ大会等のイベント開催は年間どれほどか。
- 答 100日程である。臨時駐車場を開設しているが、渋滞は周辺住民の生活に支障をきたしている。
- 問 パーク&バスライドの現状は。
- 答 年間10日間程度実施し、7万人以上が利用している。年間1億円以上の赤字で、今後観光交通対策特別会計の黒字も圧縮していく。運転手の確保や借りている民地についても、継続性に課題がある。
- 問 渋滞緩和の立体駐車場の以外の手立ては。
- 答 交通規制をし、公共交通機関の利用を促す。
- 問 出庫の際の手続きの改善策は。
- 答 キャッシュレス決済や事前精算などに対応した機器を整備する。



パーク&バスライドのシャトルバスのりば

- 問 駐車場の建設で内宮周辺の地域経済にどのような影響があると考えるか。
- 答 内宮近くの駐車場ということ、ゆつくりと観光し、滞在時間が延伸することで、地域の消費額の向上にも資すると思われる。
- 問 観光振興と地元住民の暮らしや文化を守る「観光まちづくり」についての考えは。
- 答 観光客の満足だけではなく、来訪者と住民双方が満足できるまちづくりを進めていく。市内の滞在価値を高め、滞在時間の延伸や宿泊を伴う観光の推進により経済効果を高める。



あおぬま よういちろう
青沼陽一郎

(未来伊勢研究会)

ごみの出し方に誤った広報で市民が混乱していないか

答 ペットボトルの出し方に誤った情報があった市民にお詫びする

動画はこちらから



一般質問

- 問 伊勢市の家庭ごみの回収処理は無料なのか。有料ごみ袋で市民に負担を求めているから有料ではないのか。
- 答 環境省は手数料を徴収する行為を有料と定義しており、ごみ袋の販売価格にごみ処理手数料が上乗せされていない本市は有料にはあたらない。
- 問 令和6年4月1日からプラスチックごみの出し方が大幅に変わり、市民に分別の協力を求めているが、ペットボトルは「潰して出す」ところを、「潰さず」と誤った広報をして、市民を混乱させていないか。
- 答 ペットボトルの出し方について、市の刊行物の記載に誤りがあった。市民にお詫びする。正しい出し方は、キャップを外す、ラベルをはがす、中を軽くすすぎ、可能な限り潰していたきたい。
- 問 指摘するまで2年近く誤情報が放置された。本件に限らず市民に誤った情報

- が伝わった際の訂正や正しい情報の告知をどうするか。
- 答 誤りが判明した際には、その内容、影響範囲、緊急性に応じて訂正周知を実施する。特に生命、財産、権利に影響するような重大な誤りは、迅速かつ丁寧な対応が求められる。ペットボトルの正しい出し方については、市のホームページ、ごみアプリでの発信、資源拠点ステーションで掲示をした。『広報いせ』でも掲載するよう準備を進めている。今後は確認を徹底し、再発防止に努めていく。



ペットボトルの出し方について
←詳細はこちらから

一般質問



かみや あきこ
神谷 明子

(参政党)

伊勢市では今後どのような多文化共生を実現していくべきだと考えるか

動画はこちらから



答 お互いを尊重し、共に支えあいながら地域社会をつくっていくことが重要である

問 令和8年は年明け早々に衆議院が解散総選挙となった。国が令和7年末に外国人の育成就労の受け入れ上限123万人を定めたこととは大きく報道されず、何を争点とするのか曖昧なまま駆け抜けるように執り行われた選挙であったように思う。今後、伊勢市ではどのような多文化共生を実現していくべきと考えるか。

答 日本人と外国人の双方が多文化共生に対する意識を高めることが重要である。現在、伊勢市では日本語教室を開催する他、生活するためのルールや防災に関する知識の啓発に取り組んでいる。

問 市内の小中学校には、日本語学習支援が必要な児童・生徒はどれくらい在籍しており、現場ではどのような対応をしているのか。

答 29人の児童・生徒が在籍しており、教員および学習支援員や、教育支援ボランティア等が、個に応じた対応をしている。日本語の

習得状況は異なるものの、地域の子ども達と共に学び、成長している。

期日前投票における公正性について

問 先の衆議院議員総選挙は、かつてないほど明暗の別れる結果となった。なりすまし投票も可能ではないかという声のある期日前投票に関し、独自に身分証明書による本人確認を行っている自治体も存在する。伊勢市でもこのような独自の取り組みを行っているか。

答 伊勢市では公職選挙法に基づき、投票所入場券の持参の有無に関わらず宣誓書への記入を求め、その個人情報を選挙人名簿と照合することにより本人確認を行っている。



「いせ市議会だより」の表紙写真を募集します

年4回（5月・9月・12月・2月）、市内の全世帯に届けられる「いせ市議会だより」の表紙をあなたの写真で飾ってみませんか。



◆募集する写真 市内で撮影された人物・名所・四季折々の風景・学校行事・地域行事・まつり等の写真。

◆応募方法

- ①住所、②氏名、③電話番号、④写真のタイトル、⑤撮影場所、⑥撮影日時、⑦写真に対する思いなどのコメント（あれば30字程度で）を記入のうえ、議会事務局へメールにて送付または記録媒体を持参してください。
- ※メールアドレスの場合は約2MBまでしか受信できませんのでご了承ください。
- ※ファイルサイズが大きく、メールで送付できない場合は、データ便等をご利用ください。

伊勢市議会事務局

住所：〒516-8601 伊勢市岩渕1丁目7番29号（伊勢市役所本館3階）
電話：0596-21-5630 メールアドレス：gikai@city.ise.mie.jp



表紙写真募集

◆応募の締め切り

随時受け付けをしますが、審査・校正・印刷に一定の時間が必要なため、発行月の概ね1ヵ月前までに応募いただいた分が、次号以降の審査対象となります。

応募条件、応募上の注意、選考方法等の詳細については「募集要領」をご覧ください。

表紙の題字は

市内小学校5年生の方々に応募いただいた作品の中から、今回は桑原さんの「いせ」を採用しました。



題字を書いた時の感想

筆の勢いを大切にして、元気よく書き上げました。
作品が選ばれたと聞いたときは、とてもうれしかったです。

進修小学校6年 くわばら 桑原 そうた 宗大

(小学校5年生の時に書いたものです。)

議会 ツアーに 参加してみませんか



伊勢市議会
議会ツアーHP



議場・委員会室等の施設見学や議会の役割・仕組み等を
議員・事務局職員が分かりやすく説明します。

社会見学やグループ等でご利用ください。
所要時間の調整等も気軽にご相談ください。



- ▶ **対象者**：市内に在住または通勤・通学する方
- ▶ **実施日**：平日の9時～17時
※定例会中（3月、6月、9月、12月）や
会議等がある日を除きます。
- ▶ **申込方法**：1グループ5名様以上でHP掲載の申込書
により、希望日時の2週間前までにお申込
ください。
- ▶ **所要時間**：1時間程度を予定しています。
(議会の役割や仕組みの説明、議場・傍聴席、
委員会室、議会図書室等の見学、記念撮影等)

問い合わせ先

伊勢市議会事務局（本館3階）
〒516-8601
伊勢市岩淵1丁目7番29号
☎ 0596-21-5630
FAX 0596-21-5631
✉ gikai@city.ise.mie.jp

編集

| | |
|---------------|-------------|
| 議会のあり方調査特別委員会 | 広報広聴検討分科会 |
| 会 長 久保 真 | 副 会 長 谷口 久美 |
| 委 員 大野 寛文 | 小阪 史章 |
| 森下 知世 | 宮本 晃 |
| 池田 覚 | 品川 幸久 |